

<p>【技術の名称】 圧着式枠付きブレース耐震補強工法 ー圧着方式接着接合による鉄骨ブレース耐震補強工法ー</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第 02-12 号 性能証明発効日：2002 年 9 月 3 日</p> <p>【取得者】 株式会社鴻池組</p>
--	--

【技術の概要】

本工法は、鉄筋コンクリート造または鉄骨鉄筋コンクリート造の既存骨組に枠付き鉄骨ブレースを圧着方式で接着接合して行う耐震補強工法である。本工法による耐震補強工事の現場施工では、分割して搬入された水平枠と鉛直枠を既存の柱と梁の各内側面に、それぞれパテ状のエポキシ樹脂を所定厚さとなるように押しつけながら接合（圧着接着接合）した後、枠材の間および水平枠とブレース材の間をそれぞれ高力ボルトで接合して枠付き鉄骨ブレースを構築する。

【技術開発の趣旨】

従来の鉄骨ブレースを用いる補強工事では、多数本のと施工アンカーの施工に伴う騒音、振動や施工性など、種々の問題が発生する。本工法は、これらの問題の解消を意図して開発されたものである。

【性能証明の内容】

本技術について性能証明を行った結果は、以下の通りである。

申込者が提案する工法によって構築される枠付き鉄骨ブレースと既存骨組からなる鉄骨ブレース補強架構は、申込者提案の設計・施工指針で提示している終局耐力および変形性能を保有すると判断される。

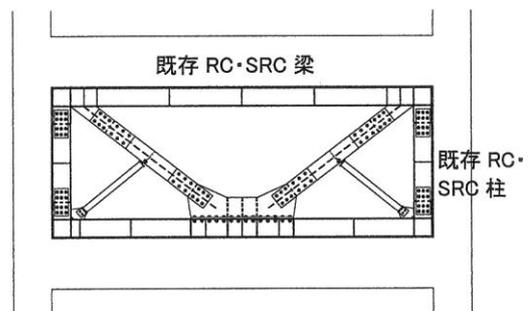
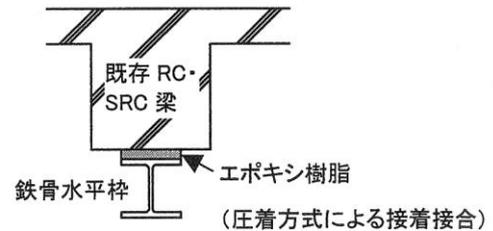


図-1 本工法の概要



写真-1 性能確認実験の状況

【本技術の問合せ先】

株式会社鴻池組 大阪本店建築設計部 担当者：太田 寛
 〒530-8517 大阪市北区梅田 3-4-5 (毎日インテシオ)

E-mail：ohta_hs@konoike.co.jp
 TEL：06-6343-3744 FAX：06-6343-3163